

「四国の魅力を活かす道づくり」シンポジウム



魅力ある道づくりへの取組み

平成15年3月

転換点を迎えた四国の道路整備 変貌を遂げた広域交通基盤

○四国の広域交通基盤は僅か20年で大きく進展

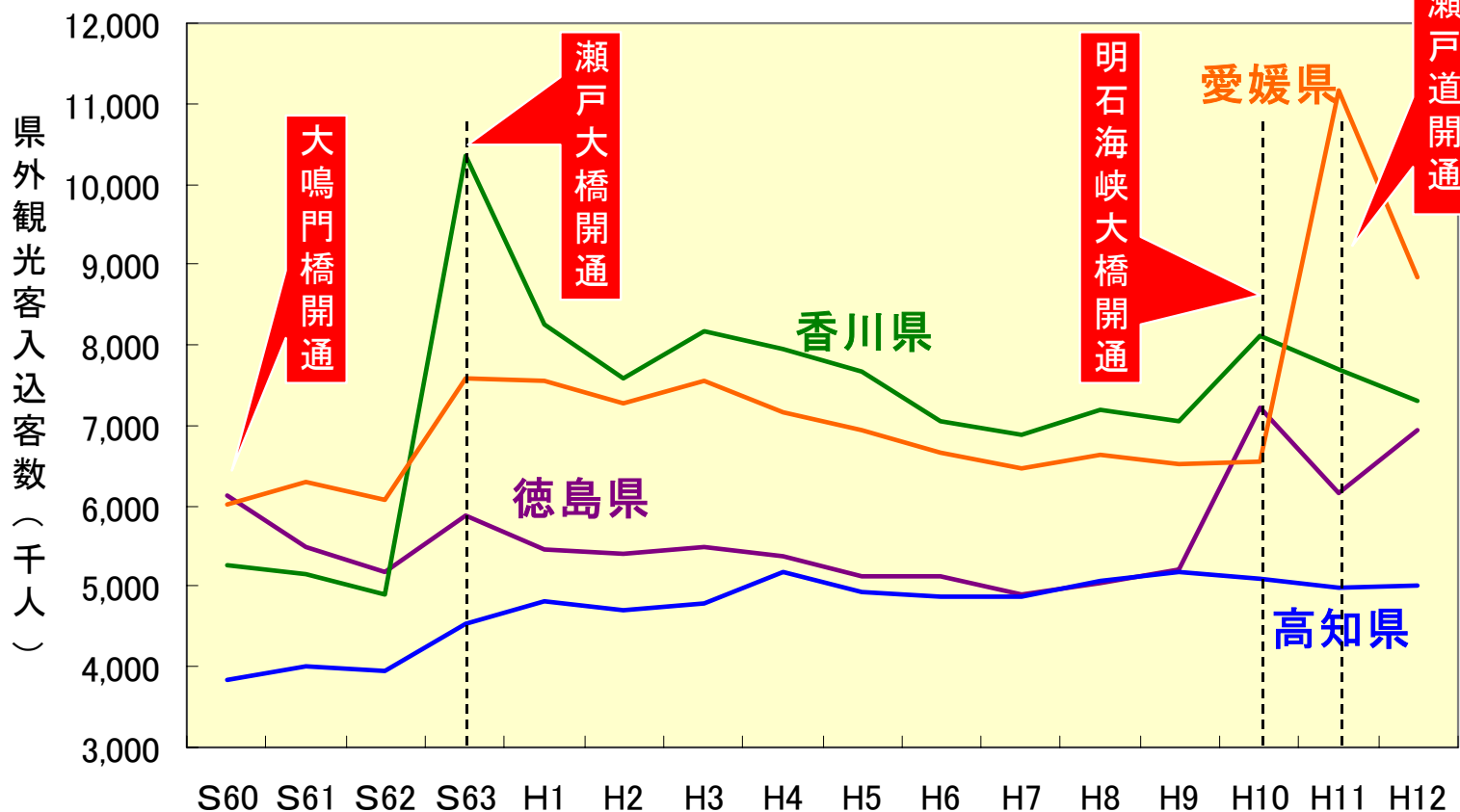
平成14年度末(2003. 3)



転換点を迎えた四国の道路整備 広域交通基盤整備と観光動向

○本四三架橋開通直後、四国への観光客は増加するものの、一過的でその後横這いで推移

■四国4県への観光入り込み客数の推移（県外客）



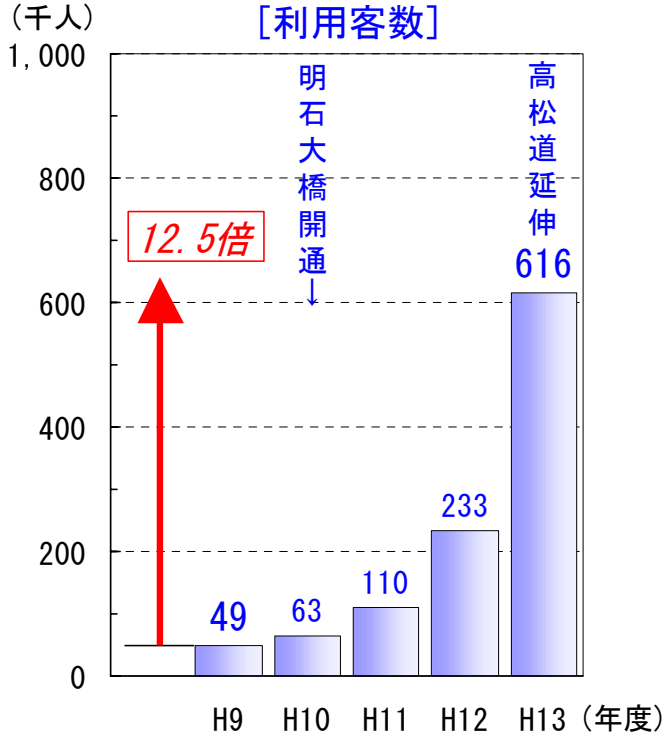
資料:各県「観光行政に関する資料」による

転換点を迎えた四国の道路整備 広域交通基盤整備と観光動向

○高速バスで交流が活発化

【香川～京阪神高速バス】

[利用客数]

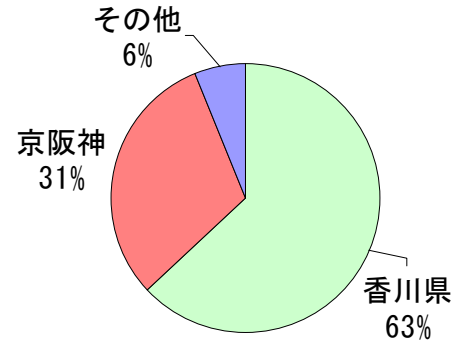


資料／四国運輸局業務要覧

乗り替えなしで約3時間
割安な料金が利用を後押し
県外利用客が約1/3

【香川～京阪神高速バス】

[利用客の居住地]

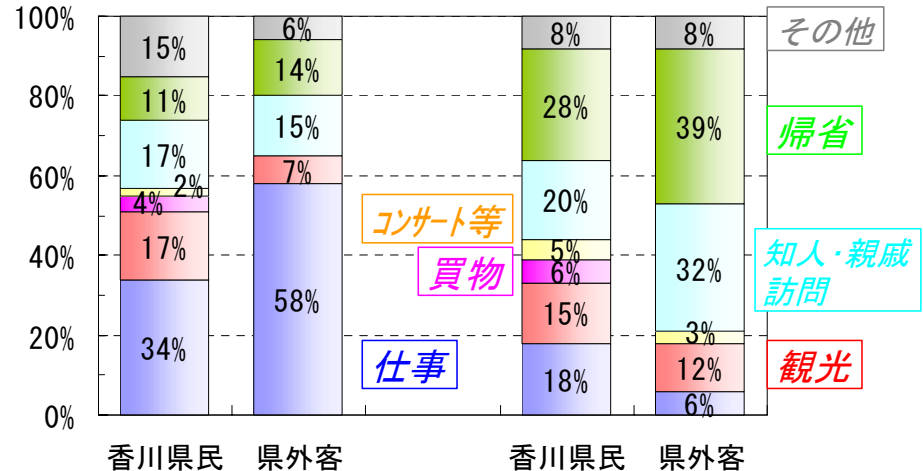


JHアンケート
(H13.10)より

【香川～京阪神高速バスの利用目的】

[平日]

[休日]



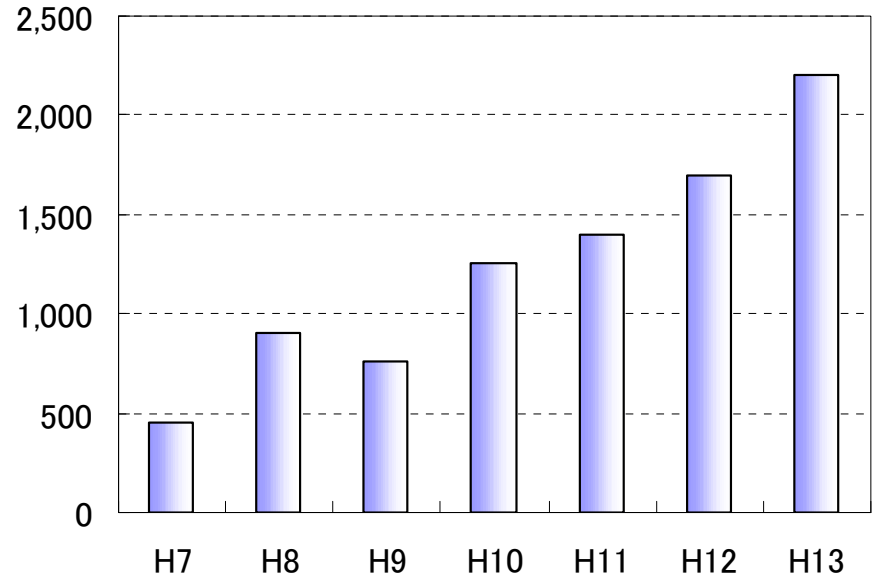
○全国に誇れる文化である“遍路道”

巡拝者は年間10万人以上、歩き遍路も増加傾向



■歩き遍路の数

(人／年)



資料：1番札所霊山寺の「徒歩巡礼者名簿」より

転換点を迎えた四国の道路整備 注目される四国の魅力

○地域の人と旅人との心温まる交流が繰り広げられている「お接待」の習慣 ……それは、四国共通のおもてなしの文化

お接待のボランティアも行われている茶道(愛媛県宇和町)



語り部

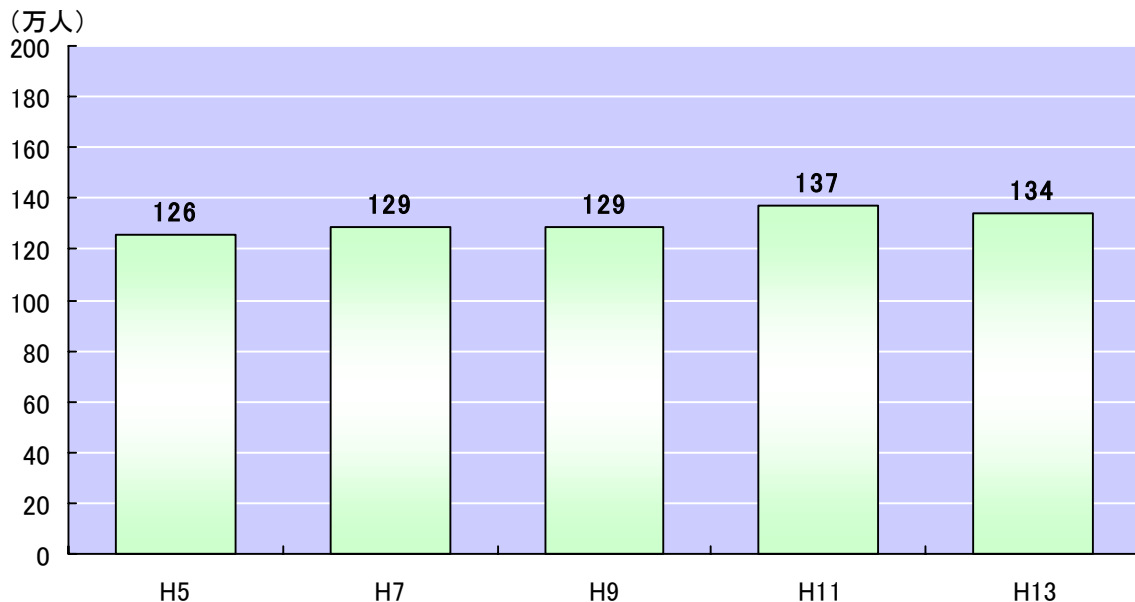


○道路空間は時に祭りの舞台として賑わいを演出
阿波踊りは毎回130万人程度を集客

阿波踊り



■阿波踊りの観光客動員数の推移



資料: 阿波踊り実行委員会発表

(参考)

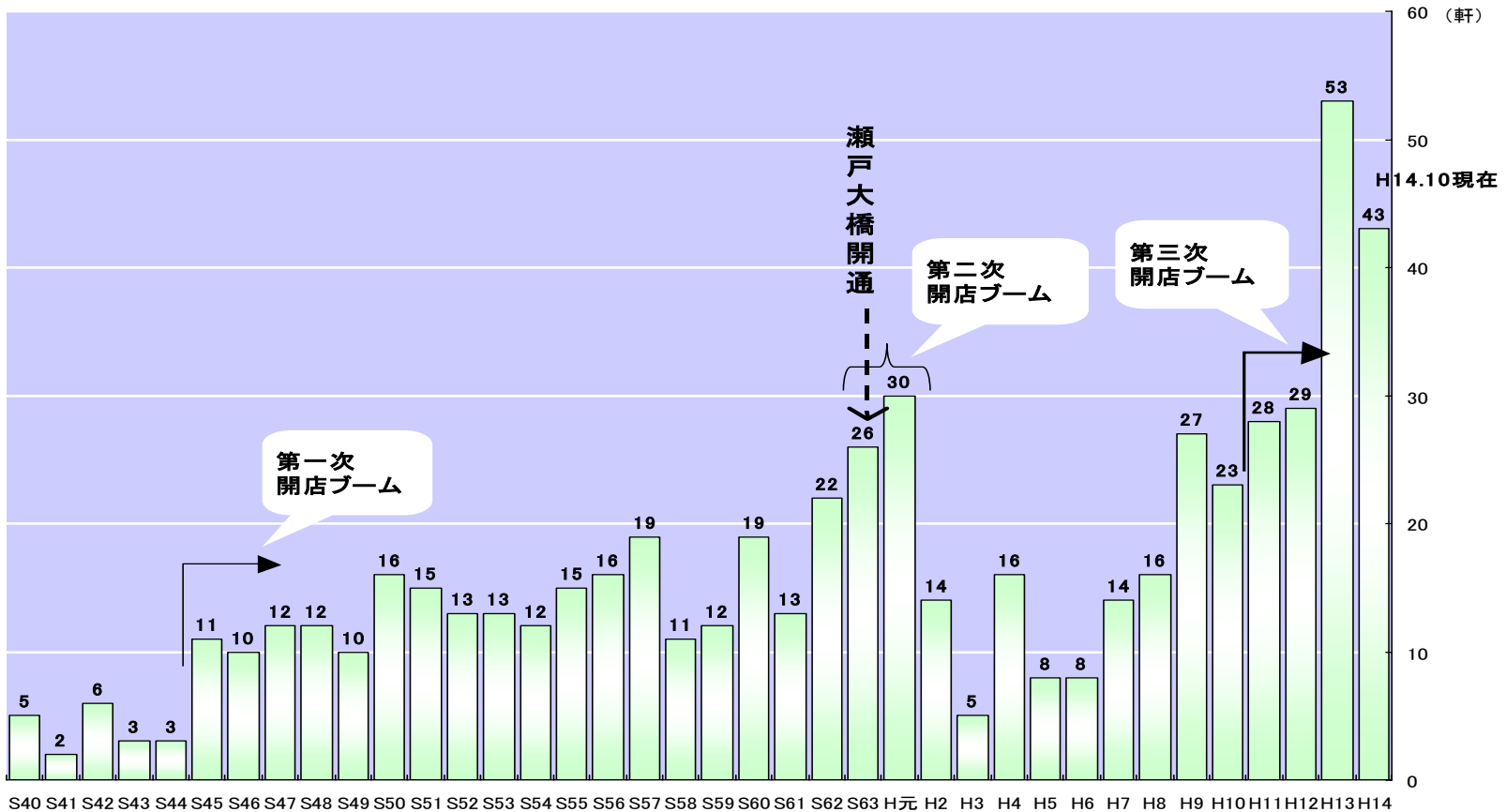
よさこい祭り 110万人(H13)

さぬき高松祭り 63万人(H13)

資料: 四国運輸局調べ

○近年、さぬきうどんが全国的にブーム。
香川県内での新規開店が急増。

■香川県内のうどん店の開店数推移（現在営業中のうどん店の創業年）



資料：(株)ホットカプセル「さぬきうどん全店制覇攻略本2003年度版」

道づくりの変革に向けて「四国21世紀の道ビジョン」の変革の方向

「四国21世紀の道ビジョン」の 変革の方向

課題克服のための視点

事業のスピードアップこそ
最大の課題

地域の実情に応じた
道づくり

つかいやすさの追求

四国独自の魅力の活用

**施策の重点化と
評価システムの導入**

ローカル・スペックの導入

既存ストックの活用

地域との協働・連携

道づくりの変革に向けて 道づくりの課題と新たな施策の展開

自立する四国に向けた道づくりへの課題

魅力

- 美しい景観や良好な生活環境に囲まれ、賑わいと魅力のある地域づくり
- 人々が交流し地域の情報を発信する新たな拠点を核とした地域づくり
- 四国固有の魅力を活かし後世に引き継ぐ地域づくり



活力

- 四国が一体となって発展する地域づくり
- 複数の交通機関が自由に利用でき、高い産業競争力を実現する地域づくり
- 快適で活力のある都市活動を実現する地域づくり



安心

- 地域の日常生活を支え、暮らしの安全・安心を高める地域づくり
- 災害に強く、緊急時に確実に往来できる地域づくり
- 歩いて暮らせる安全で快適な交通環境づくり



道づくりの変革に向けて 施策のウエイト

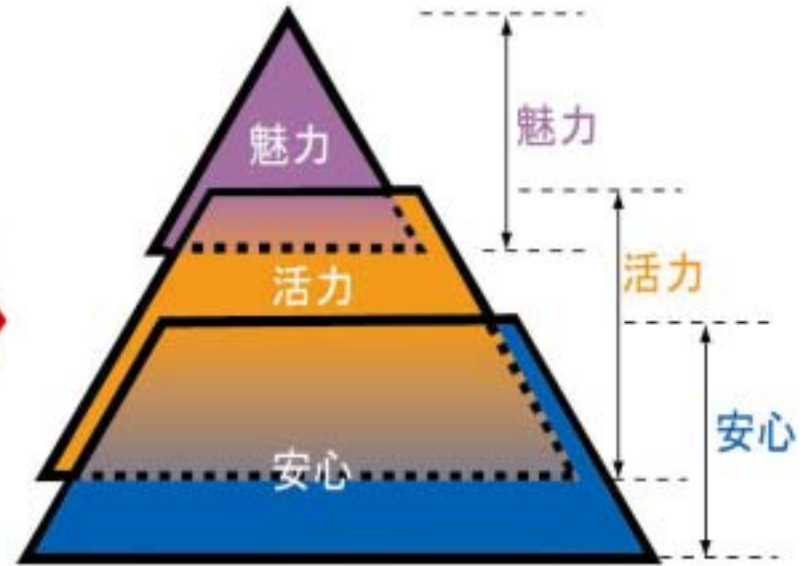
これまで



活力基盤としての道路整備



これから



安心・活力基盤としての道路整備

魅力ある道づくりへの取組み

遍路道や歴史街道を住民等と協働して安全で快適な歩道に整備

新四国のみち ～地域が主役の道づくり～



江戸時代の史跡水路を活かした遊歩道



歴史的な街並みにふさわしい石畳舗装

魅力ある道づくりへの取組み

住民主体での計画づくりによる道路の魅力の向上

高知県檮原町の「たくみの会」の取組み

国道440号では住民主体で道づくり・まちづくりを検討中

檮原町の歴史的資産



街道沿いに
残る茶堂



神幸橋
(屋根付木橋)



人が集い、憩う、賑わいのある道路空間の創出

四国みちルネッサンス

ライトアップ環境の整備



フットライトによる歩行者照明



あずまや等休憩施設整備



オープンカフェ環境整備

魅力ある道づくりへの取組み

地域情報を発信し、交流の拠点となる「道の駅」。



魅力ある道づくりへの取組み

地域情報を発信し、交流の拠点となる「道の駅」。



道路と鉄道の連携、新しいタイプの「道の駅」。

JR日和佐駅における鉄道駅と「道の駅」一体化整備

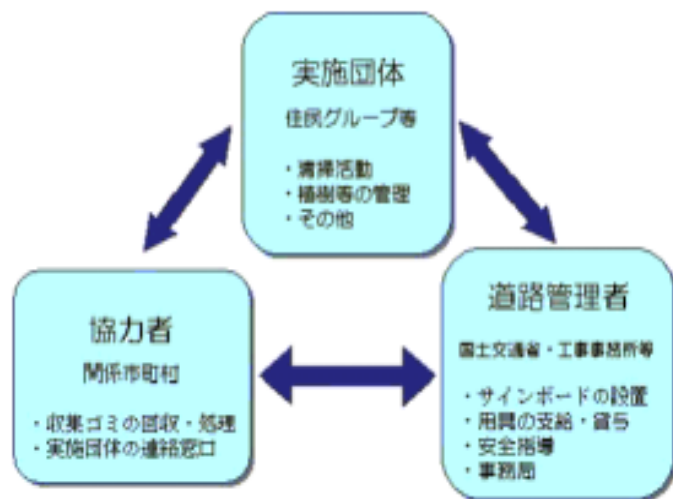


注)この図はイメージであり実際のものとは異なる可能性があります。

お接待の精神を活かした住民との協働による道路管理

ボランティア・サポート・プログラムの推進

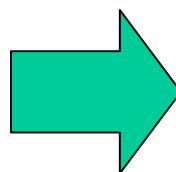
【プログラムの仕組み】



【活動状況】



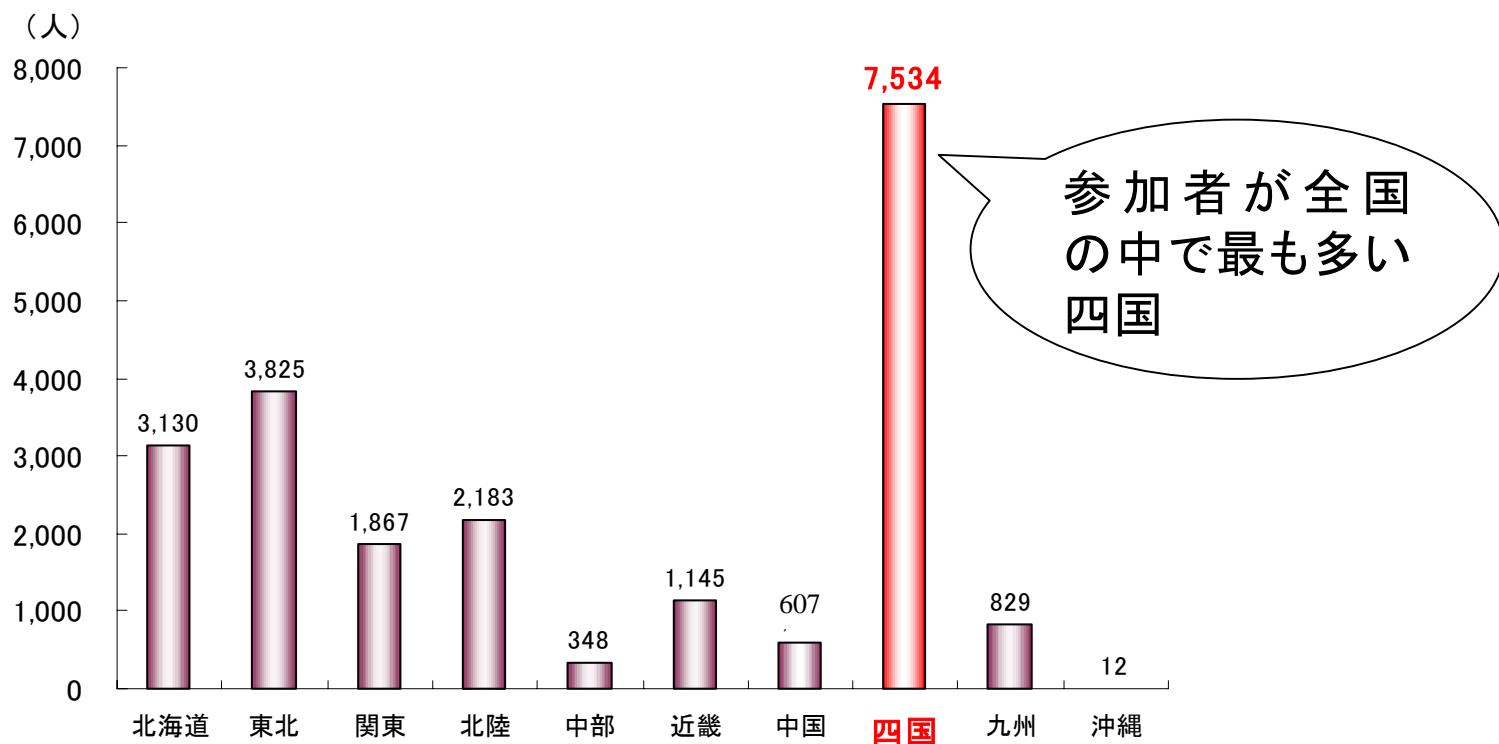
効率的で質の高い道路管理



- 道路管理の効率化
- 管理コストの縮減
- 道路への愛着心醸成

ボランティアによる道路の美化清掃活動も盛ん

■ボランティア・サポート・プログラム登録人数



資料:国土交通省 四国地方整備局より(H14.3現在)